

立志の道



2019. 5. 16 NO.4
発行責任者 校長 小池雅美

甲陵中・高への通学者が近道として利用する立志の道。
校訓「立志躬行」の実現への道のりを、中学校の教育活動の様子を通して、随時お伝えしていきます。

今年度の生徒会活動について話し合われました。

先週になりましたが、5月10日、2019年度第1回生徒総会が行われました。その中で今年度の生徒会スローガンが提案され、承認されました。

スローガン 糸 ～縦の糸は伝統、横の糸は絆～

提案の理由は、これまでの甲陵中学校の伝統を引き継ぐ、そして新しい伝統を紡いでいくという意味で「縦の糸は伝統」、全校での交流の輪を広げ、絆を深めるという意味で「横の糸は絆」ということだそうです。今年度このスローガンに基づいて、甲陵中の生徒会活動が更に活発になるよう見守っていきたいと思います。

会の中では、たくさんの質問や意見が出され、真剣に生徒会活動について考える様子が見られました。また、議論の仕方について、学ぶ場でもあったと思います。

校長は会のはじめの挨拶で「伝統」をキーワードに次のような趣旨の話をしました。

「すべての古いものを伝統というのではなく、『伝統』として残るものは、多くの人が価値のあるものとして認めた本当に良いものだけなのだと思います。以前からあるものをさらに良くしていくとする姿勢こそ『伝統』を引き継ぐことになるのではないのでしょうか。」

甲陵中は、長い伝統がある学校ではありませんが、生徒会活動のみならず、学校の教育活動について常に改善していく視点を持ち、新たな伝統を築いていく学校でありたいと思っています。



思い思いの表現～1年陶芸教室～

5月13日、陶芸家の村岡様ご夫妻を講師にお迎えし、毎年恒例の1年生による陶芸教室が開かれました。はじめは陶芸に関するお話を聞き、ろくろのデモンストレーションを見学しました。



先生の見事なろくろ使いには、何度も歓声が上がっていました。その後、動物（空想上の動物も含め）をモチーフにした作品を、各自楽しんで創り上げていました。それぞれ面白い造形で、自由な発想に驚かされました。この日の作品は、村岡様の工房で焼いていただき、完成したものを紫蝶祭で展示する予定です。ぜひお楽しみに！



春の交通安全運動の期間です

先日は、大津市の保育園児の痛ましい交通事故の報道を聞き、なんともやりきれない気持ちになりました。そんな中始まった交通安全運動です。甲陵中でも先生方が交代で長坂駅から学校に向かう通学路の途中で、安全指導をしています。地域の方々も見守ってくれています。PTA校外指導部でも通学路の安全点検の活動がありますが、現時点でも通学路で危険と思われるような箇所にお気づきでしたら、是非学校へお知らせ下さい。



来週から定期テスト前期間です

5月27日（月）28日（火）は、前期中間テストです。それに伴って、来週は部活停止期間となります。放課後、希望者については、「学習サポート」として高校生が中学生に勉強を教えることも実施します。

定期テストへの取組は、各教科、学級でも指導があると思いますが、教科の偏りが無いように計画的にすることが大切です。自分の生活と学習の時間について見直して、効率の良い学習を心がけましょう。睡眠時間を減らしたりするのは逆効果です。体調の方が大切です。また、今回のテストで、すべてが決まってしまうという訳ではありません。おおらかな気持ちでテストに臨んだ方が、良い成果を得られるように思います。保護者の皆さまもご協力をお願いします。

☆今年度から、道徳が教科化されています。

PTA総会の折に、校長からお話させていただきましたが、昨年度の小学校に続き、今年度から中学校でも「特別の教科 道徳」が実施されることになりました。「考え、議論する道徳」をキーワードに、様々な考えに触れ、広い視野を持てる生徒の育成を目指していきたいと思えます。また、道徳の評価については、年度末に1回、記述による評価をし、通信表に記載することが市で統一されました。甲陵中は直接関係ないですが、高校受験等にもこの評価は影響しないことが確認されています。